

○ 市民文教委員会

<p>1 自治会活動の紹介状況 【地域づくり支援課】</p>
<p>自治会長懇談会（希望自治会と実施）の場等において、他自治会の取り組みを紹介している。また、「自治会長・区長のつどい」において、自治連区長連協議会と連携し、自治会の取り組み等を紹介（毎年テーマは変えて）している。</p>
<p>2 若者に対する施策の状況 【産業創造・雇用促進課】</p>
<p>Uターン就職希望者などを対象とする合同企業説明会（就職フェア）を年4回（北部7市町合同就職面接会、ふるさとコール MAIZURU、高浜町合同就職フェア、春のまいづる就職フェア）実施するほか、大学生の就活早期化に対応するため、3年生以下の大学生などに対して、市内企業へのインターンシップ説明会の開催や「保護者のための就活勉強会」において、市外の大学等に進学した子を持つ保護者に対し、市内企業の就職情報を提供している。そのほか、市内企業の求人を含む情報をリアルタイムにWEB上で提供できる「舞鶴 企業・就職応援ネット」を公開している。</p> <p>高校生に対しては、年3回近隣市町17高校の就職指導担当教諭を訪問し、市内企業の求人情報を共有しているほか、就職希望の高校生と市内企業との企業研究会を平成30年度から実施している。</p>
<p>3 自治会長の活動状況 【地域づくり支援課】</p>
<p>舞鶴市自治連・区長連協議会に協賛して、「自治会長・区長のつどい」を年1回開催している。</p> <p>文書のやりとりのみで完結しないものの例としては、地域集会所建設等事業費補助金を活用される場合の着手前や完了後の現地確認がある。</p>
<p>4 地域のリーダーを育成する支援の状況 【地域づくり支援課】</p>
<p>行っていない。</p>
<p>5 自治会への配付物の依頼状況 【総務課】</p>
<p>年12回（毎月1回）回覧文書の配布を依頼している。</p> <p>配布部数については、年間約110部（H30.9～R1.8）の回覧文書の配布を行っている。</p>
<p>6 自治会・自治会長に対する補助金等の状況 【地域づくり支援課】【総務課】</p>
<p>○自治会振興交付金（全自治会。一世帯あたり800円）</p> <p>※減額の経緯</p> <p>人口減少が進み、税収入等も年々減少する中、将来にわたり持続可能で健全な財政基盤を維持し、市の発展に期するため、平成28年度から計画的に経常経費の削減や行政改革の取り組みを進めてきたところであるが、度重な</p>

る台風被害の復興費用等も重なったことから、30年度予算編成時に、さらに効率的、戦略的に取り組む中で、全庁的に各事業や経費の見直しを行い、その上で各種団体への補助金等についても一部削減をお願いしたものの。

○地域集会所建設等事業費補助金（希望自治会：事業費の1/3。上限新築：700万円、改築等500万円）

○元気なまちづくり事業費補助金（希望自治会：事業費の2/3。上限50万円）

○報償費（文書配布・回覧等に対する謝礼金）1自治会あたり8,000円に世帯数に世帯割を乗じて得た額を加えた額を交付している。

7 自治会課題の相談窓口の状況 【地域づくり支援課】

平成28年に、それまで多様な部署が担当していた業務を集約し「地域づくり支援課」を新設。自治会・地域への支援窓口を一元化し、より具体的な支援ができるように強化した。

8 自治会事務員の共同設置の状況 【地域づくり支援課】

把握していない。

9 自治会活動の状況 【地域づくり支援課】

把握していない。